

たかもり農地利用最適化推進運動

農委会名：高森町農業委員会

1 地域の概要

本町は阿蘇五岳と南外輪山の間にあり、南阿蘇の中でも奥座敷といわれる静かで自然の安らぎにあふれる町である。

産業は、農林業と観光業が主体で、畑作・稻作・葉タバコ生産・畜産などで発展してきた。昭和30年代から続く高冷地野菜の栽培に加え、近年ではトマトやヒゴムラサキなどの施設栽培が盛んである。

しかし、担い手不足や、高齢化に伴い、農地や農業施設の維持管理に困難が生じている。

2 農業委員会の体制

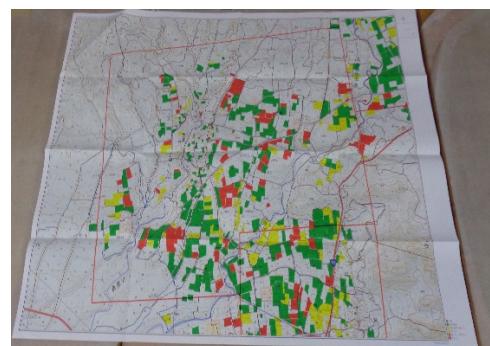
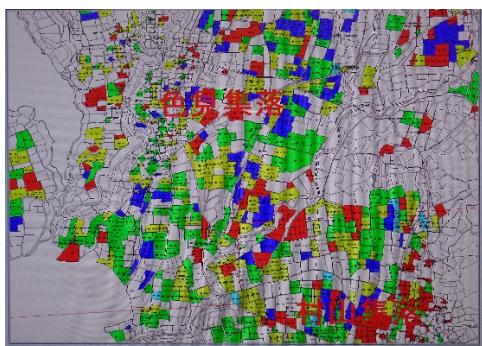
- (1) 農業委員数 14人（うち、認定8人、女性1人）
- (2) 推進委員数 18人（うち、認定7人、女性0人）
- (3) 事務局体制 3人（兼任2人、再任用1人）

3 掲げた目標

目標地図素案作成地区 19地区作成

4 目標達成に向けた取組み（運動）の内容

意向調査結果及び中山間集略戦略、多面的機能支払組織、農地台帳のデータを事務局で集計し、目標地図の素案を作成した。



【目標地図の素案】

5 取組みの成果

色見地区をモデル地区として、高森町が地域計画の策定区域に設定した残りの地区18地区についても目標地図の素案を作成した。

目標地図素案作成地区 19地区中19地区 達成率100%

6 課題と今後の方針等

目標地図の素案を作成し、モデル地区について先行して協議の場を設定した。今後は農用地等の区域、保全管理のみ行う区域について協議を行い、地域計画の策定に取り組んで行く。